



大学院科目特別履修制度

プラス1年で、プロフェッショナルになろう。

大学院科目特別履修制度

- ◆ 経営学部には「**大学院科目特別履修制度**」があります。
- ◆ 大学4年間＋大学院1年間で、「**学士**」と「**修士**」の両方を手に入れられる制度です。
 - ✓ 学士：大学卒業の学位
 - ✓ 修士：大学院修士課程修了の学位
- ◆ 大学院で学ぶことは、プロフェッショナルと認められるための近道ですが、通常は2年間の在学が必要です。
- ◆ しかし「大学院科目特別履修制度」を使えば、**プラス1年で、修士号**を手に入れられます！

どうすればいい？

- ◆ 大学院科目特別履修制度は「2つのステップ」から構成されています。
- ◆ ステップ1： **3年生の後期に面接試験**を受けます。
(ただしこの試験はGPAが一定以上でないと受けられません)
 - ✓ 面接試験に合格すると、**大学4年生**の時に大学院科目を履修することができます。大学院の科目を「先取り」できるわけです。
- ◆ ステップ2： **4年生の9月に「学内進学者選抜試験」**（書類審査と面接試験）を受けます。
 - ✓ この試験に合格することで、大学院への入学が許可されます。
- ◆ **筆記試験がない**のは、受験生にとって魅力かもしれません。



大切なことは

- ◆ 自分が専門としたい領域のゼミに入っておくことです。
- ◆ 大学院での学びは、大学のゼミで学んだことの延長であることが多いので、2年生のときのゼミ選びはとても大切です。
- ◆ 各先生の専門領域をしっかりと確認して、自分が専門としたい領域のゼミを選びましょう。

